

一般質問

Q&A



ひがしはら あきら
東原 章 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

防災対策について

Q 総社市と災害時相互応援に関する協定を結んだが、今後のさらなる都市間連携の具体策を問う。

A 本市は、大きな災害をしばらく経験していないため、支援並びに受援の経験が少なく、即応、即決、即行が求められる実災害の対応に不安を抱えていたところ総社市との災害時相互応援協定の締結に至りました。

協定締結自治体を増やすことは、地域間の連携を強化し、災害時に迅速かつ円滑な支援を可能にすることから非常に大切であると認識しています。

都市間連携の提案につきまして、相手自治体の意向も確認し、地域性や有効な相互応援が可能かどうかを考慮し、協定締結を進めてまいりたいと考えています。

(市長)

生成AIについて

Q 坂出市長アバター「ありちゃん」の今後の活用・展開について問う。

A 広報さかいでは、言葉のレベルや文章の長さに配慮し、情報を正しくわかりやすく伝えるため「やさしい日本語」コーナーを設けており、7月号より「ありちゃん」による情報提供を予定しています。

また、7月からはJR坂出駅や市立病院などのデジタルサイネージで外国人住民向け相談窓口等周知の動画掲載を予定しており、今後も防災、生活情報の発信や外国人向けの相談対応など、多様な活用について検討してまいります。

(政策部長)

質問の主な項目

- ・空き家について
- ・学びの環境について



すみの まさあき
角野 正明 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

坂出市立大橋記念図書館友の会について

Q 図書館友の会のボランティア活動に対する市長の思いを問う。

A 図書館友の会は、図書館が市民の交流拠点となるよう、図書館への愛情をもって様々な活動に取り組んでおり、図書館行事を行う上で、欠かせない存在です。

新しい駅前複合施設において、これまで培ってこられた豊富な経験と情熱ある活動は、多世代をつなぐ架け橋としての役割を果たし、施設の魅力を何倍にも高める貴重な財産になるものと期待しています。

今後とも引き続き図書館へのご協力をお願いするとともに、地域コミュニティの活性化、まちのにぎわいの創造に向け、共に歩みを進めていきたいと考えています。

(市長)

絵本コンテストについて

Q 坂出の歴史や観光スポットなどを題材にした絵本コンテストを行い、坂出の絵本を作成してみたいかがか。

A 絵本を通じた交流等によって、すべての子供が自主的に読書活動を行うことができるよう啓発・推進する「絵本のまちさかいで推進事業」に取り組んでいます。

坂出の歴史や産業、観光について触れ、楽しみながら自分の住むまちへの愛着を深めることのできる絵本は、郷土資料として活用できるとともに、市外へ発信することで認知度の向上にもつながることから、ご提案のコンテストも含め、様々な手法を精査したうえで、「絵本のまちさかいで」の実現に向け、より良い絵本の制作を進めていきたいと考えています。

(教育部長)

質問の主な項目

- ・市営田尾火葬場の建て替えについて